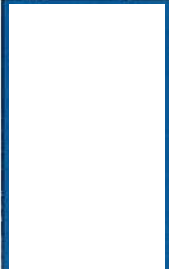


優良リサイクル事業所表彰

	受賞者名
	所在地
	受賞テーマ

ニイガタ・クリーンメタル株式会社

所在地
新潟県柏崎市

受賞テーマ
**年平均1万5千トン以上発生するシュレッダーダストの
ゼロエミッション（埋立ゼロ）を、5年連続して達成**

同社は、法律で管理型埋め立て処分を許されているシュレッダーダストの完全埋め立てゼロをこれまで5年以上に亘って継続達成している。達成された廃棄物の削減効果は通算76,000トン以上にも及び、シュレッダーダストの完全ゼロエミッションに由来する管理型埋め立て処分場の延命と環境負荷の低減に大きく寄与している。

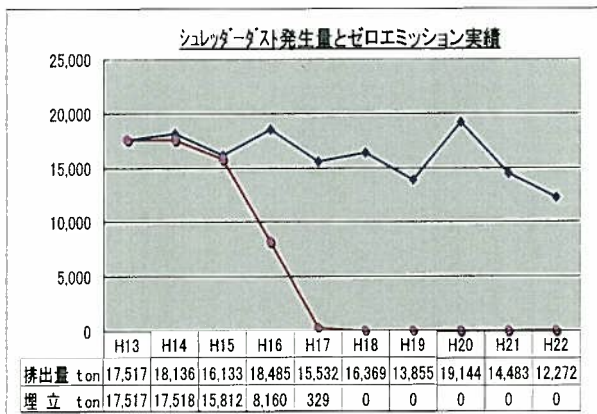
使用済み自動車、廃家電、廃OA機器、廃自販機など、様々な素材で作られているものを大型破砕機で粉砕して素材別分離させ、鉄や非鉄金属など有価金属の回収を行う産業廃棄物処分量の許可を有する鉄スクラップ加工処理業だが、作業の過程でシュレッダーダストと呼ばれる嵩比重が低く非常に嵩張る大量の破砕残渣を発生させてしまうという悩みを抱えていた。

シュレッダーダストは発生量の多さと嵩比重の低さの2点、そして残留金属成分の溶出リスクの点からしても管理型埋め立て処分場の負担は大きいので、シュレッダーダストを大量に発生させる排出者としても、法で許されている以上の何かしら新たな対応を模索すべきではないかと考え、そのころシュレッダーダストの新たな処分方法として国内何ヶ所かで操業が始まった熔融処分に平成16年度途中から徐々に処分委託を切り替え始め、ついに平成18年3月以降、これまで年平均で1万5千トン以上発生していたシュレッダーダスト全量の処分を埋め立てに頼らない方法に全面的に切り替えることでゼロエミッションを達成し、以後今日までこれを5年以上継続している。

新たな処分委託の内訳は、熔融リサイクル97%、焼却サーマルリサイクル3%、埋立処分0%、というのが、ゼロエミッション達成した平成18年度以降今日までの実績である。

平成20年2月には、新潟県制定の「優良リサイクル事業所」にリサイクル事業者として初の認定を受け、その後「優良エコ事業所」にも認定されている。その背景には同社グループ全事業所（4社5事業所全73名）から委員を出して推進している環境と労働安全衛生のMS推進するMINY（ミニー）委員会、ほかにも休業災害ゼロ日数の連続記録を各事業所で競い合うなど、全事業所で同一テーマに取り組んだ成果である。

また、同社のリサイクル活動の実態を広く公表して一般市民にリサイクルに関する理解を高めてもらうため、工場見学の求めなどにも積極的に応じていて、群馬県前橋市の大手自動車解体工場主催の大型バスによる見学会を8年連続して受け入れたり、ISO審査機関の求めに応じて当グループMINY委員会の活動の様子を事例発表会で報告したりと、教育・啓発活動にも積極的に取り組んでいる。



処理方法の変更は平成16年度から取り組み始め、18年度以降は完全埋立ゼロを達成し、22年度までのゼロエミッション実績累計は7万6千トンを超える。